



しあわせ信州



カンパイ後の
30分間は
自分の席でお料理を
いただきますしゅー！

残さず食べよう！30・10運動

【宴会たべきりキャンペーン】

さんまる いちまる
重点取組期間 7～9月・12～1月

宴会では、たくさんのお料理が残ってしまいがちです。「もったいない」ですね。
食べ残しを減らすために、「最初の30分間と最後の10分間」は自分の席について
お料理を楽しみ、「たべきり」で気持ちのいい宴会にしませんか？

お開き前の
10分間も
自分の席でお料理を
いただきますしゅー！



食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

食品ロス削減国民運動ロゴマーク「ろすのん」
食品ロス：食べられるのに捨てられている食品

長野県は、食品ロス削減国民運動と歩みをあわせて、食品ロス削減に取り組んでいます

協力店の検索はこちら



食べ残しを減らそう県民運動
～e-プロジェクト～協力店とは

長野県では食品ロスの削減を目指す県民運動として、県内各地の「食べ残しを減らそう」協力店と共に「食べ残し」の削減に取り組んでいます。



協力店ステッカー

発行：長野県環境部資源循環推進課

幹事さん! 出席者の皆さんに呼びかけをお願いします!
声を掛けていただくことで、みんなで取組む気持ちが生れます。

最後の10分間
も自席について

一、お開き前(中締め前)には
「有るを尽くして」食べきるよう
呼びかけましょう

最初の30分間
は自席について

一、宴会開始時に「残さず食べよう」と
呼びかけて食べ残しが
出ないようにしましょう

一、大皿にちよつとずつ残ったお料理は
食べられる人に勧めましょう
※信州人の一個残しは「もったいない」ですよ

当日編

一、お店を予約する時は

参加者の年齢層や男女比、会の趣旨などを
お店の人に伝えましょう

※お店は、願ひれに合わせたお料理を考えています

予約編

たべきり応援幹事心得

月 日 当番

『もったいない』を大切にしてください ごみ減量日本一!

長野県民が1人1日当たりに出すごみの量は、少ない方から2年連続全国1位!

【1人1日当たりのごみ排出量】

(平成27年度実績)

1位	長野県	836g
2位	沖縄県	841g
3位	滋賀県	843g
	全国平均	939g

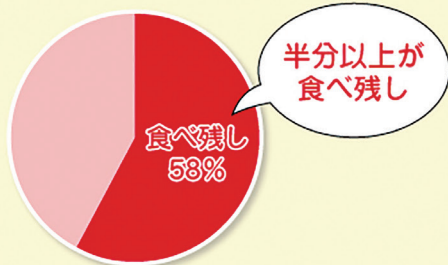
(出典:環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」)

しかし、全国では、まだ食べられるのに廃棄される食品(食品ロス)が年間621万トン※あります。これは、日本の食用の魚介類の量(年間622万トン)に匹敵します。「もったいない」と思いませんか?

※農林水産省及び環境省「平成26年度推計」(参考:消費者庁ホームページ)

食べ残しをしないことは、「食への感謝」とともに、ごみの減量に向けた行動の1つです。信州の豊かな自然を次世代に残すために、1人ひとりの心掛けで、食品ロスを含むごみの減量にご協力をお願いします。

【飲食店等の「生ごみ」の構成】



(出典:平成20年農林水産省「外食・中食産業における食品ロス」について)